

〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48

電話・FAX 045-410-7307

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに 2月担当：喰代

笑顔に逢いたくて



皆さまお正月はいかがお過ごしでしたか？年明けに皆さまの変わらぬ笑顔にお会いでき、とても嬉しく思っています。

デイサービスでは何故か年明けに紋付き袴を身につけて記念写真を撮ることが大流行しました。女性でもこの庄巻の格好よさ！和服をまとった瞬間に背筋がキリリとのびます。会津出身のキクエさんが後日、ご自身の袴の立ち姿写真を見て、あまりの凛々しさに「これ誰よ！」とビックリ！すかさず「会津藩士ですよ！」と言って大笑いになりました。



♪冬の過ごし方♪



↑洋裁、和裁、編み物、日本刺繍まで何でもござれの手仕事の師匠たちに、スタッフやボランティアさんの弟子入り相次いでいます。スタッフ溝口さんは娘のために浴衣をつくらうと奮闘中！師匠曰く、男性の生徒さんは初めてよ、とのこと。時代の変化？



↑水曜午後に突如マーじゃん部が結成されました。コタツをかこんでジャラジャラジャラ…。まじめな話、指先と脳のリハビリに最適、だそうです。



↑こちらは外歩き部隊！風のない晴れた日には積極的に外に出て体を動かしています。富士山がよく見えるスポットや、見晴らしの良い場所をいくつか発掘しました♪新鮮な空気を吸って体の中からリフレッシュ！

サッカーと、映画と、介護と、

昨年サッカーワールドカップ2014ブラジル大会が行われました。日本は残念ながら世界との差を見せつけられてのグループリーグ敗退という結果に終わりました。僕は、大会前にはワールドカップという世界のお祭りにサッカーの歴史が浅い日本が参加出来るだけでも万々歳だといつも思っているのですが、その興奮感からついつい欲が出て、それ以上のものを期待してしまう訳であります。

それから早7ヶ月が過ぎサッカーアジアカップ2015オーストラリア大会が開催されています。えっ、オーストラリアはアジアなの？という疑問を持つ方もいるかも知れませんね。先々月の還る家ニュース記事を見て、ご利用者から「山梨は関東なのか？」とご指摘を頂いた事もありましたが、ワールドカップ参加枠の問題などからオーストラリアサッカー連盟は2005年にアジアサッカー連盟に加入しているので、サッカーに関して言えばオーストラリアはアジアなのです。

そのアジアカップの日本代表を率いるのはメキシコ人のアギーレ監督。ザッケローニ前監督は世界的名称ながらワールドカップでの経験不足も指摘され、それを踏まえての監督選考でした。この記事を書いている現時点ではグループリーグ無失点での首位通過！その試合内容にも十分に期待をもたせてくれています。ザッケローニはジーコと、アギーレはオシムと、通じるところがあると言われていています。前者は‘自分たちのスタイル’を純化させる事で世界と戦おうとし、後者は‘自分たち’だけでなく相手の力量も見極めた上で采配を振ります。特にオシムはサラエボの内戦も経験し、リアリストとしての語彙に富んだ発言はオシム語録として、とても話題になりました。

さて、昨年三好春樹さんの講演会で岐阜に行った時に勧められたのが、映画「マリーゴールドホテルで会いましょう」でした。初老の男女7人がイギリスから‘高級ホテルで魅惑の日々’という謳い文句に惹かれインドにやってきて、そのインドという風に背中を押されて前に進みだす物語なのですが、後半に‘変わらない事はこわい事だ’といった感のナレーションが続くのですが、僕にはそれがオシムの言葉に聞こえて仕方ないのです。(オシムは「リスクを冒せ」とよく言っていました)

変わらない事はこわい事だと映画にありましたが、認知症介護の基本は環境や関係を変えない事といたします。しかし、日々は変わらないながらも、実際には時は移ろい様々な事が変化していきます。デイサービスで過ごしていても、体調を崩す方やお亡くなりになられる方など、馴染みのメンバーでいつもながらに過ごしている‘つもり’でも、変化は訪れてきます。その中で‘せめぎあって、おりあって’皆さまとともに揺れながらも‘おたがいさま’の今があり、その貴重な時間を過ごさせてもらっている事にあらためて気づかされました。

三根 周

♪ありがとう♪

デイサービスと聞思堂の椅子にステキなクッションがつけました。布や毛糸でひとつひとつ仕上げた下さった、中島雄子さん、山田ヒロ子さん、矢口和子さん、今井美佐緒さん、他皆さん、また毛糸を寄付して下さい下さった方々、本当にありがとうございました！！

編集後記

ノーベル平和賞の候補にノミネートされた『わたしはマララ』の本を読みました。マララは、私の長男より一つ下の歳で、国連でスピーチしたパキスタンの少女。マララの父は、私と同じ年で、私立学校の経営者。かつての日本の「切り捨てごめん」と「空襲におびえる」日々が、一緒にやって来たような生活の中で、マララは、タリバンに撃たれても、その傷さえ、名誉の負傷ととらえ、タリバンの非情さ、悲惨なテロとの戦闘（タリバンに言わせると聖戦）、孤児とストリートチルドレン、女性差別、など、日々の暮らしの中で、しっかりした意見を持ち、タリバンの恐怖に屈することなく、平和と自由の権利を、声を大にして訴えています。

この本を読んで、私は、あまりに自分が、知らなすぎることを反省しています。物にあふれて平和で自由な今を生活できるのは、こういう社会を築いてくれるために、マララのような、勇気を持って立ち上がってくれた、有名、無名に関わらず、多くの先人の方々のご苦労の積み重ねのお陰です。私は、このような不条理な生活を強いられている現実を目を向け、平和について考えることを、マララに教えられました。

坊

お知らせ

デイサービス還る家とものに電話番号は移転に伴い045-410-7307に変更となっております。デイへの連絡がございましたら、こちらの番号までよろしくお願いたします。

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にはデイサービスは日々支えられています。事業所移転後にご利用者の皆さまと心地よく過ごすことが出来ています。これも皆さまにご協力のおかげです。ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

中嶋芳江 安藤信子 竹中秀子 山下トキエ
西岡美都里 寺島美代 朝倉好子 別府与志子
濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子
矢口和子 秦野雅子 米村正男 小寺久枝
江田峯子 中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子
牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子
福寿貴美恵 犬塚照夫 松村節子
秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男 小林ミエ
林ヨシ子 松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子
増村隆 穴山よしお 乾隆子 内田佐知子
砂川元枝 長岡綾子 吉高友子

敬称略